

特集 保活最新事情2025～希望の保育所に入所するための秘訣とは

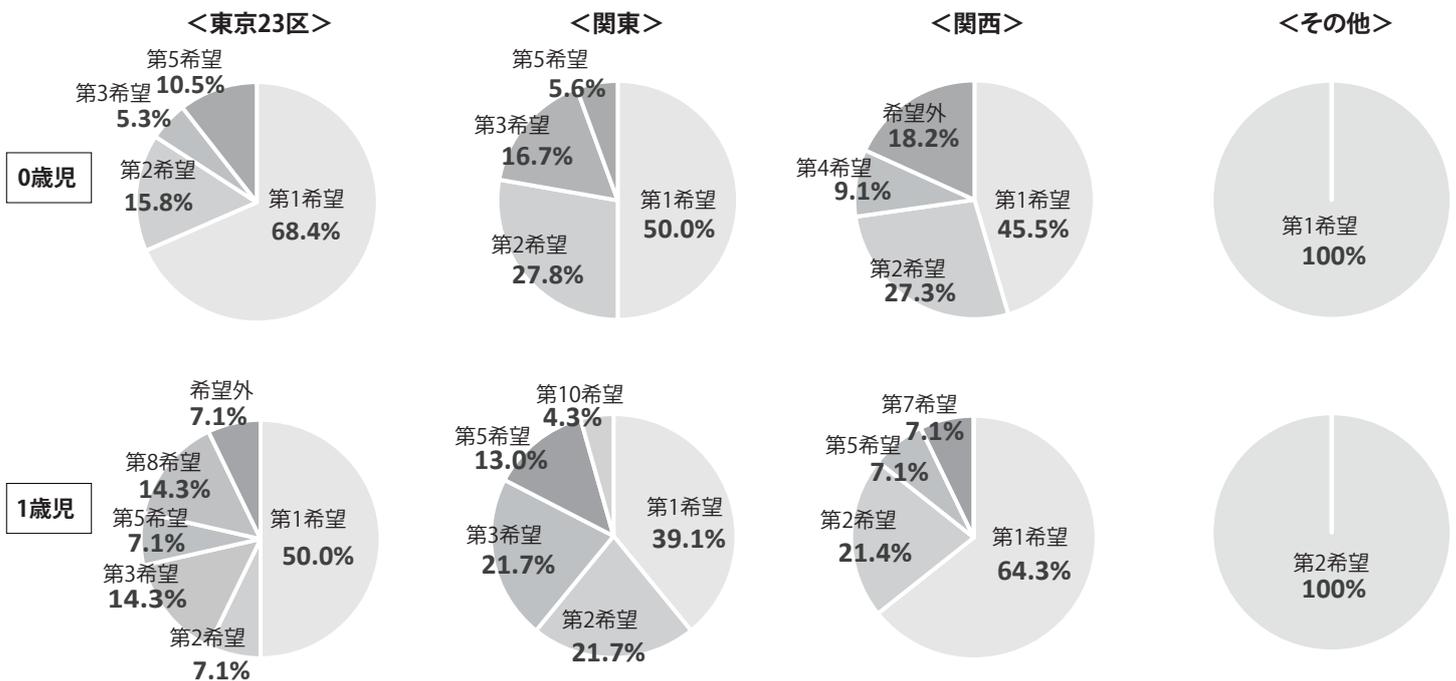
今年もたくさんのワーキングマザーたちが、4月より保育所に子どもを預け、無事に職場復帰されました。マザーネットの保活コンシェルジュサービス利用者の声やデータの分析結果から、今年4月入所の保活について、最新事情をお伝えしたいと思います。

1. 2025年4月入所の保活についての概況

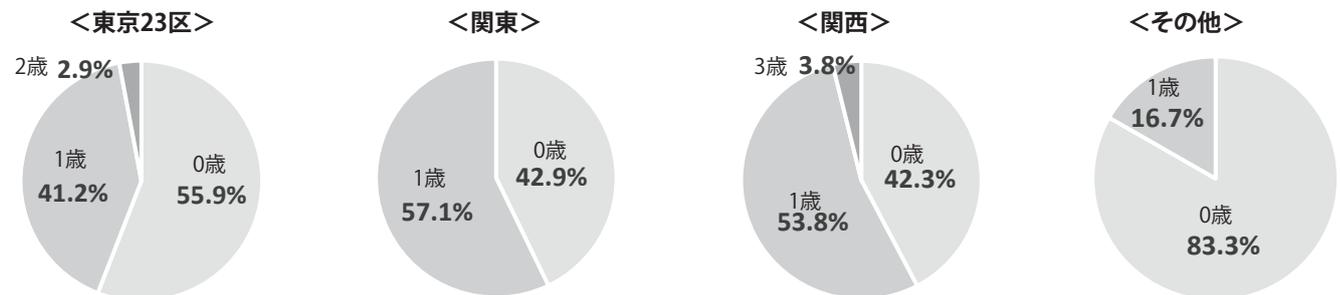
- 出生数の減少などの報道により、「何もしなくても希望の保育所に入れるだろう」と思っている人が増えている
- そのような状況の中で、「保活」をしている人としていない人の差が出てきている
- 1歳児クラスより0歳児クラスの方が希望の保育所に入所しやすいことは、変わりがない

【マザーネットの保活コンシェルジュサービスを利用され、2025年4月に保育所に入所された方のデータ N=109】

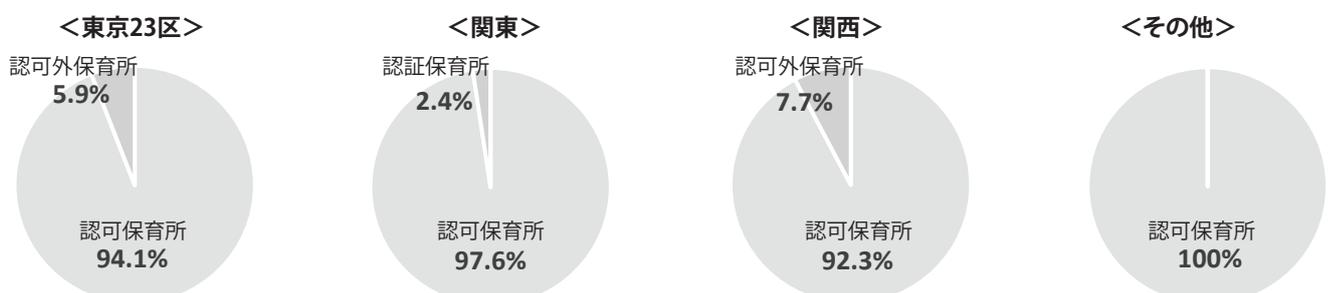
① 第何希望の保育所に決まったか？



② 入所した子どもの年齢は？



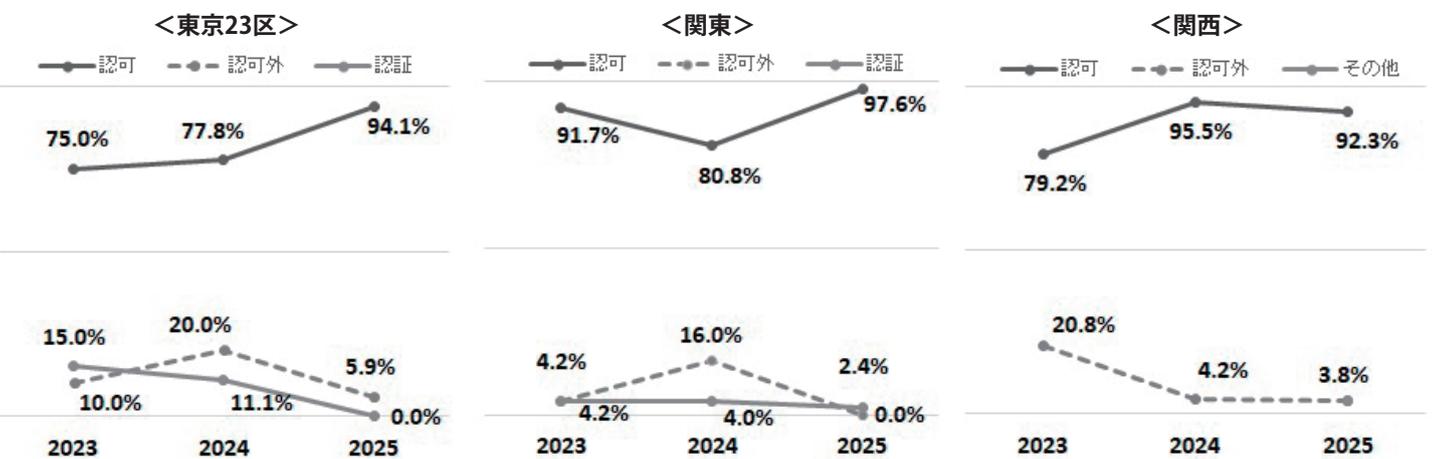
③ 入所したのは認可保育所？認証保育所？認可外保育所？



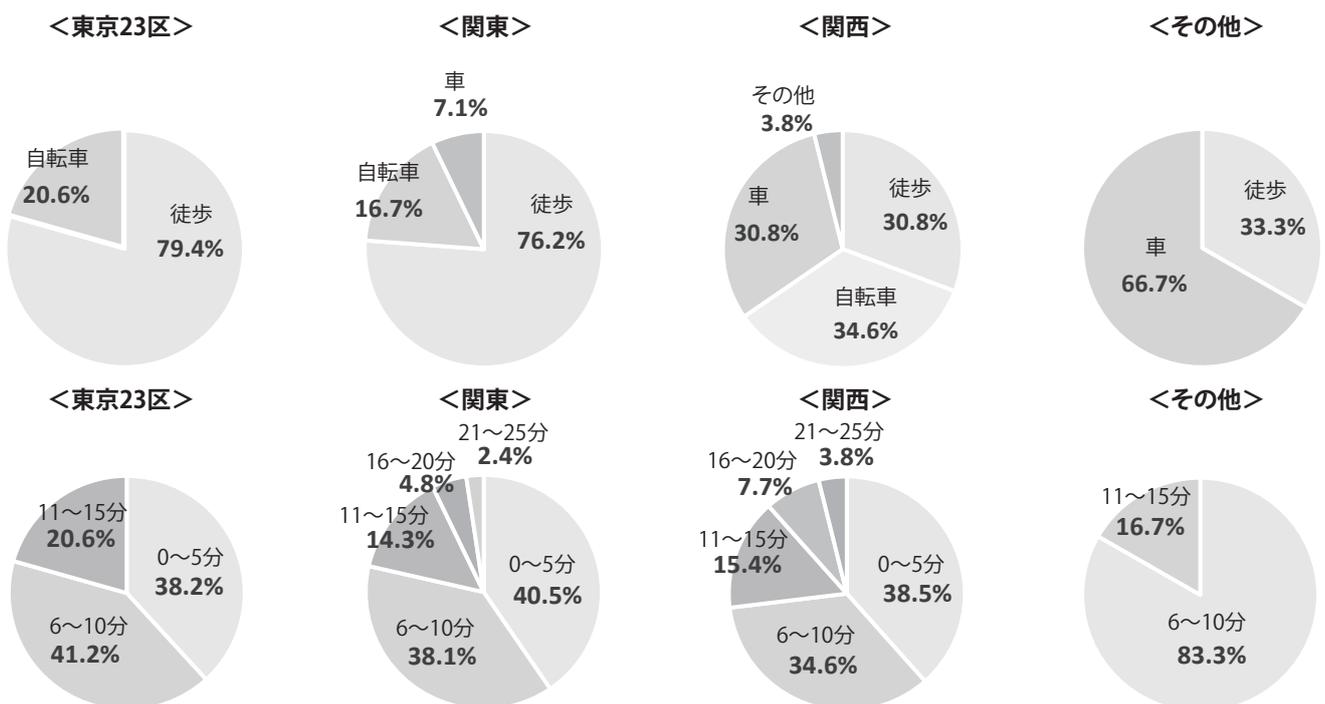
④ 第1希望の保育所に入れた割合の推移



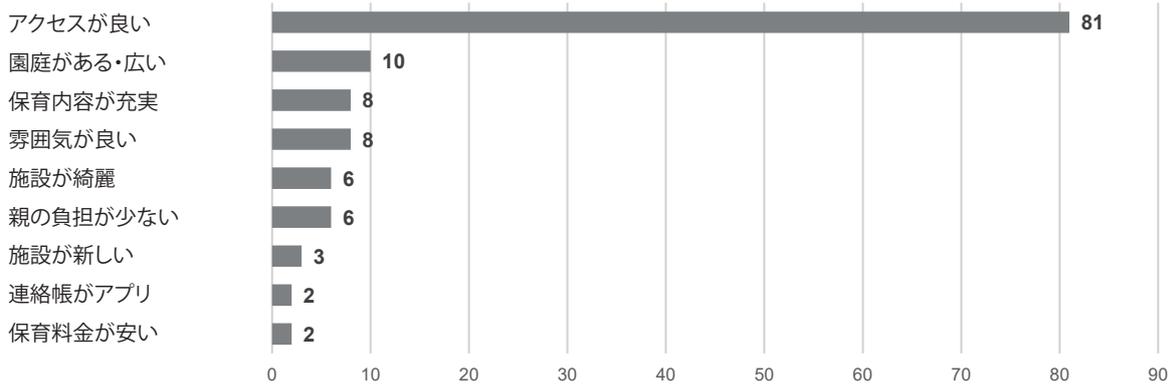
⑤ 認可保育所、認証保育所、認可外保育所の割合の推移



⑥ 保育所までの手段と時間

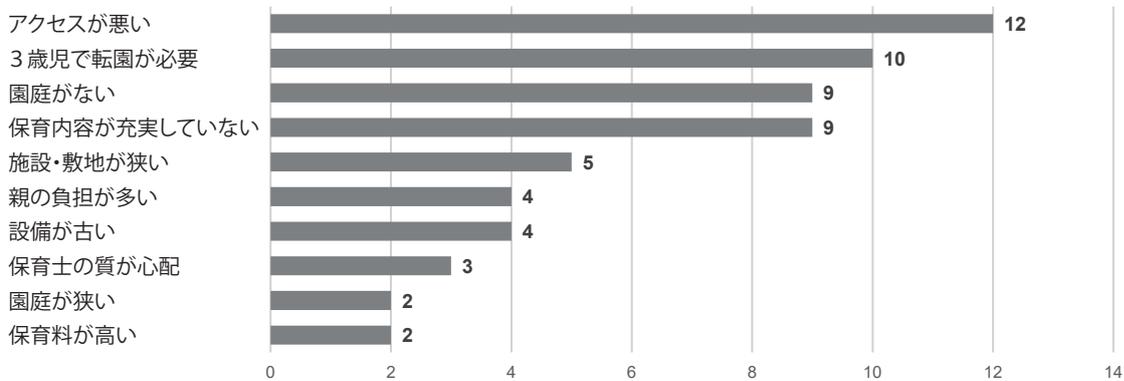


⑦入所した保育所の良いところは？（複数回答可）



その他では、「災害リスクが少ない」、「小規模なので、手厚く見てくれる」、「幼稚舎が進学する小学校内にあるので、小学校に進学する際の環境の変化が少ない」、「育休中から利用できる」、「定員割れのためスペースを広く使える」、「園長先生の人柄」、「外遊びが多い」、「職員の配置数が基準より多い」、「ベビーカー置き場がある」、「小規模で先生との距離が近い」、「上の子と同園」、「3歳児からこども園に進級できる」、「学童が隣接」、「駐車場あり（車で送迎可）」、「園内調理」、「園児の活気がある」、「目の前に大きな公園があり、そちらも園が使える日がある」、「給食が手作り」、「看護師が常駐」、「姉の幼稚園と同じ場所」など。

⑧入所した保育所の気になるところは？（複数回答可）



その他では、「少人数なので、子どもの交友関係が狭くなりそう」、「入園式がなかった」、「サブスクの種類が少ない」、「バギー置き場が狭く、1歳児以上はバギーを利用したい理由を申請しないと行けない。また、承認制なので申請したら必ずバギー置き場が使えるわけではない（ただしスポットで利用したい場合は都度申し出れば利用できるなど、できる限りの配慮は感じる）」、「2階にあるためベビーカーで行けない」、「幼稚園母体なので、共働きで対応できるかが少し心配」、「時短勤務を勧められる」、「3歳から毎日ごはんを持参」など。

【マザーネットの保活コンシェルジュサービスを利用され、2025年4月に保育所に入所した方のデータ分析結果の概要】

①第何希望の保育所に決まったか？

0歳児クラスで第一希望に入れたのは、68.4%（東京23区）、50.0%（関東）、45.5%（関西）と、昨年に比べ、1.6%（東京23区）、21.4%（関東）、36.9%（関西）と、いずれも低下した。

1歳児クラスで第一希望に入れたのは、50.0%（東京23区）、39.1%（関東）、64.3%（関西）と、東京23区と関東で比率が低下、関西では上昇した。

②入所した子どもの年齢は？

東京23区では0歳児の方が多いが、関東と関西では1歳児の方が多かった。

③入所したのは認可保育所？認可外保育所？認証保育所？

認可保育所に入所したのは、94.1%（東京23区）、97.6%（関東）、92.3%（関西）と、いずれも9割超えであった。

④第一希望の保育所に入れた割合の推移

東京23区の0歳児はほぼ横ばい、1歳児は昨年低下したが、今年は一昨年より上昇した。関東では、0歳児、1歳児とも低下した。

⑤保育所の種類別の推移

認可保育所に入れた比率が、東京23区では16.3%、関東では16.8%上昇した。

⑥保育所までの手段と時間

東京23区と関東は徒歩、関西は自転車、その他のエリアは車が一番多かった。

⑦入所した保育所の良いところとは？

1位はダントツで「アクセスが良い」ことであった。

⑧入所した保育所の気になるところは？

1位「アクセスが悪い」、2位「3歳児で転園が必要」であった。

2. 希望の保育所に入所出来た人の保活とは ～マザーネットに寄せられた声より

	東京23区・関東	関西・その他
情報収集	<p>きちんと事前に準備しておくことが重要 保活は限定的な期間の間に対応することが多く、きちんと事前に準備しておくことが重要です（東京都中央区、0歳児クラス）。</p> <p>継続的に状況を確認をする 見学の時は好印象でも入園直前に園長が変わったり、申し込み方法が変わったりで不信感を抱くこともあったので、継続的に状況確認する必要があると感じました（東京都港区、1歳児クラス）。</p> <p>子育て支援センターでの情報交換が役に立つ 保活コンシェルジュのサポートに加えて、子育て支援センターでの情報交換や役所での相談など、色々な場所での情報収集が役に立ったと感じています（東京都墨田区、1歳児クラス）。</p> <p>ためらわず誰かに相談する 手続きが複雑で分かりにくいことが多いので、ためらわず誰かに相談したほうがよい（千葉県流山市、0歳児クラス）。</p> 	<p>ママ友からの情報収集がかなり大切 私は地元だったので、学生時代の友人からたくさん情報してもらいましたが、地元ではない場合は支援センター等でお友達を作るのが良さそうだと思います（兵庫県西宮市、0歳児クラス）。</p> <p>途中で情報が更新されることもあるので注意が必要 5月の時点では、入園させる保育園の進級先がこども園になるとは発表されておらず、友人からそのことを教えてもらって知りました。それを知らなかったら第一希望にはしていませんでした（兵庫県西宮市、0歳児クラス）。</p> <p>自分で情報を取って、納得の行く園選びをすることが大事 園庭開放に参加したり、異なる時間帯で園の近くを散歩して、園の様子や園児・保護者の様子を観察したりして、文字の情報だけではわからないことも知ることができました（神戸市東灘区、1歳児クラス）。</p> <p>赤ちゃんが行けるイベントを通じて、近所のママとコミュニケーションを取る 早めに保活を始められたこと、少しでも可能性のある園は全てリストアップして入園希望申請できたことが良かったと思います。私の住む市は住む場所によっては激戦で、両親フルタイム0才4月入園でも待機通知を受け取った方もいるので、入園できたのは良かったです。一番役に立ったのは近所のママさんたちからの口コミでした。赤ちゃんが行けるイベントを通じて近所のママとコミュニケーションを取ることをおすすめします（大阪府箕面市、0歳児クラス）。</p>
産前から動く	<p>保活の情報収集は産前からすることをおすすめ まずは、区役所で手続きの概要スケジュールをおさえ、試しにどこか選択肢になりうる保育園を見に行くなど。ひとまず動き出しをしていると、焦りなく産後を迎えられ、子どもとの貴重な時間を楽しく過ごすことができます。動き出さなきゃいけないのはわかっているが、日々追われて悶々として焦っている人を結構見かけました（東京都中央区、0歳児クラス）。</p> <p>保育園見学は妊娠中に済ませておく 月齢の浅い赤ちゃんは授乳間隔が短く予約時間に合わせて外出するのが難しいうえ、赤ちゃんを抱っこしながら靴を脱いで園内を見学して回るのは負担が大きいためです（神奈川県川崎市、0歳児クラス）。</p>	<p>産まれる前からの行動が大事 産休に入ったらすぐに見学に行って申し込みをするなど、産まれる前からの行動が大事と思いました（兵庫県西宮市、0歳児クラス）。</p> <p>保育園見学は子どもが生まれる前に行っておいてよかった 先輩から教えてもらっていましたが、保育園見学は子どもが生まれる前に行っておいてよかったです。首のすわっていない子どもと動くのはかなり難易度が高いと感じました。結局、見学に行っていない保育園は保育内容等が分からず希望しなかったため、見学に行くことは大切だと思いました（兵庫県西宮市、0歳児クラス）。</p>
希望の園の決め方	<p>近いだけを決め手にしない方がよい 見学では全てはわからないので、たくさん見学して本当にメリットがあると感じる保育園を探した方がよいです。近いのは重要ですが、近いだけを決め手にしない方がよいです。見学で少しでも違和感を感じたならやめた方がよいかもしれません。見学で見えるのはごくごく一部なので（東京都練馬区、0歳児クラス）。</p> <p>職員の方々のお人柄で園の雰囲気が大きく変わる 保活前は、近さとオムツのサブスクなどのオプション有無といった利便性を重視していました。保育園はどれも同じような雰囲気だろうと思っていたからです。ですが見学していくうちに、園長先生をはじめとした職員の方々のお人柄などで園の雰囲気が大きく変わることに気づきました。少し大変かもしれませんが、赤ちゃんも冒険!の気持ちでたくさん見学すると良いと思います（横浜市青葉区、0歳児クラス）。</p>	<p>通っても良いと思える認可保育所は、可能な限り申し込んでおくべき 私の住む市では30施設まで希望を出せますが、10以上は書いた方がよい、と保育所の先生にすすめられて驚きました（大阪府茨木市、1歳児クラス）。</p> 

	東京23区・関東	関西・その他
見学	<p>希望する保育園の見学は順位が低くても行ったほうがよい 入園が決まった保育園が第8希望の保育園でしたが、ちょうど第8希望以降から園見学をしていなかったため、決まった時は少し焦りました。少し面倒に感じますが、希望する保育園の見学は第8希望と言えど行っておいた方が良かったと感じました（東京都練馬区、1歳児クラス）。</p> <p>見学の日程と枠が決まっている園は、早めに動き出すべき 園見学の日程と枠が決まっているので、早めに動き出すべきです（東京都品川区、0歳児クラス）。</p> <p>たくさん見学し、何を軸に保育園を決めるのかを考えていく 保育園毎に異なった特徴があるので、たくさん見学に行き、何を軸に保育園を決めるのかを考えていく必要があると思いました（東京都江東区、1歳児クラス）。</p> <p>4月は慣らし保育で忙しく、見学は5月からの園も多い 各園に連絡してみると4月は慣らし保育など特に忙しい時期のようで、見学は5月からお願いしたいとの返信が多数でした（千葉市中央区、1歳児クラス）。</p> <p>おやつの内容などは見学に行かないとわからない 少しでも子どもを通わせる可能性がある保育所は必ず見学しておいたほうがよいです。保育所によって保育方針や、タイムスケジュール、おやつの内容（夕方のおやつは腹持ちがよいものを出してくれるとありがたい）が変わり、これらの情報は見学に行かないとわからないことが多いです（横浜市神奈川区2歳児・1歳児クラス）。</p> <p>あえて遠い園も見て、通える限界を知っておくのもよい 家から近い保育園を10園ほど見学に行っていたので、申請時の希望順位をつけやすかったです。見ないと園の雰囲気は分からなかったです（草履推奨、布おむつ推奨、園長先生の癖が強いなど）。また、あえて遠い所も見て通える限界を知っておくのも良いと思います（横浜市戸塚区、1歳児クラス）。</p> <p>チェック項目を事前に挙げておくともよい 初めて園見学に行ってもどこを見てよいか分からないため、何を見るか事前に挙げておくともよい、と思った（千葉県印西市、0歳児クラス）。</p>	<p>真夏の見学が厳しいので、早め（春先）の見学をおすすめ 真夏の見学が厳しい（昨今暑すぎて子どもも園庭での遊びを制限していたり、普段の様子が見れないことも）ので早め（春先）の見学をおすすめします。秋頃になると皆さん考えることが同じなので、次年度の入園に向けて見学者が増える傾向があります（大阪府茨木市、1歳児クラス）。</p> <p>見学会の日程をHPでチェックしておく必要あり 園によっては見学（説明）会を年に1、2回決まった日に設けている場合があるため事前にHP等でチェックしておく必要があります。予約制だったり、気付いた時には開催日が過ぎていていることもあります（大阪府茨木市、1歳児クラス）。</p> <p>親の直観を大事にしてもよい 第3希望の保育園に決まり、見学に行ったのですが保育士の質が気になり、辞退しました。実際に見学に行くと話をすると感じることがあるので、親の直観を大事にしても良いと思います。 結果的に認可外に通っていますが、デメリットは狭いだけ。狭い分、外によく出ています。メリットは保育士の人数が多い、融通が利く、預けられる時間が長い、料金が安いなど。認可外も視野に入れてみるのも良いと思います（大阪市阿倍野区、0歳児クラス）</p>
夫の役割	<p>なるべく両親で見学を とにかく早めに動く、保育園はなるべく両親で見学する（横浜市栄区、0歳児クラス）。</p>	<p>妊娠中はパパが率先して情報を集めてくれると助かる 妊娠中期に保活を始めましたがバタバタしました。妊娠初期に役所等の情報を集めていれば良かったと思いました。妊娠中の情報収集は苦労するため、パパが率先して情報を集めて活動してくれると、とても助かります（兵庫県姫路市、1歳児クラス）。</p>
その他	<p>「保活」という言葉がなくなる世の中になればよい 「保活」という言葉がなくなるくらい希望の園に楽に入れる世の中になればよいと思う（横浜市戸塚区、3歳児・0歳児クラス）。</p>	<p>上司を含め、他者に流されず保活を行ってほしい 上司から「保活を頑張ってください。遠くの園でも希望に入れてください」と言われましたが、実際に送り迎えするのは自分であり、「どこでもいいから入れればよい」というものではないです。最大6年どんな日でも送り迎えをすることを念頭に入れて、他者に流されず保活を行う必要があります。（滋賀県大津市、0歳児クラス）。</p>

